

令和3年2月4日

継続的改善のための IR/IE セミナー

「E2：ロジックモデル&指標策定演習 [国立大学計画立案担当者編]」のご案内

大学評価コンソーシアム

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

1. はじめに

現在、国立大学においては、第4期中期計画の策定準備に入っております。計画策定には、様々な手法がありますが、このセッションでは、ロジックモデルを用いたアウトカムから実際の施策（プロセス）や必要なリソース（ヒト、モノ、カネ）を考えて行きます。実際にそれぞれの大学で検討中の中期計画の素案や達成目標を用いて、機能する計画の立案方法について学びます。また、計画の進捗状況をモニタリングするための指標の策定方法を学びます。モニタリング指標が策定できる、ということは、計画の実行前に達成指標の妥当性の検証を行うことも可能です。

3セットのオンデマンド教材による事前学習、オンライン（ライブ）での個人ワーク、グループワーク、オフラインでの事後ワークにより進行します。原則的にすべての回の参加ができる方のみご参加ください。

2. プログラム

令和3年2月12日（金）からオンデマンドでの受講開始となり、オンライン演習は、2月19日（金）、3月5日（金）、3月19日（金）の 10：20～11：50（各回90分） となります。

日程	フェイズ	摘要
2/12(金) 開始	事前学修1	講義 1「ロジックモデルの基本的な考え方と作り方」(小湊卓夫・九州大)、講義 2「内部質保証と評価指標をロジックモデルで整理する」(山本幸一・明治大) ・ロジックモデルの基本と運用の実例を学んでもらいます。
2/19(金)	オンライン演習①	演習1「ロジックモデルの作り方」 モデルケースを用いて、ロジックモデル作成をステップバイステップで実施します。 1回目は個人で、2回目はグループかペアで実施します。
↓	課題学修	(演習②で持参するための) 自大学の計画をロジックモデルに作成いただく
3/5(金)	オンライン演習②	演習2「使えるロジックモデルを作る」 チェックの勘所を説明した上で、グループでお互いのロジックモデルについてブラッシュアップをしてもらいます(原則、各班にファシリテーターを配置)。
↓	事前学修2	「指標の立て方実践講習－事例・考え方・演習・妥当性－」(畠田敏行・茨城大) + 個人ワーク
↓	課題学修	これまでの接続学修、オンライン演習で作ったロジックモデルに指標を設定する。
3/19(金)	オンライン演習③	演習3「指標の立て方を考える」 ロジックモデルに沿った指標をグループ内で相互に点検し、ブラッシュアップを図ります(原則、各班にファシリテーターを配置)。

- ・ 事前学修 1 およびオンライン演習①については、大学評価担当者集会 2016 全体会をベースに構成します（演習問題も似たものもしくは同一のものを用いる場合があります）。
<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=acc20160825>
- ・ 事前学修 2 につきましては、指標の立て方実践講習（平成 30 年 11 月 2 日）をベースに構成します（演習問題も似たものもしくは同一のものを用いる場合があります）。
<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=irue20181102i>

3. 定員

15 名

4. セッションのタイプと対象者

タイプ：オンデマンド講義、オンライン演習、事前学修

対象者：国立大学法人において中期計画立案作業に従事する方

※ 情報交換を兼ねるため、極めて部分的にしか携わっていない方のご参加はご遠慮ください。講義編の資料は、本セッション開催で得られた意見等をもとに加筆・修正を行ったのちに公開いたします。また、国立大学において中期計画策定作業に従事していない方、公立大学、私立大学の方向けの研修は別途開催予定です。なお、本セッション参加者の「第 4 期中期目標・中期計画に関する情報交換セッション (E1)」との重複参加は妨げません。

5. 通信方法

- ・ Zoom もしくは MS-Teams を利用します。参加される方に、後日、接続用の URL をお知らせします。
- ・ 当日 9 時を過ぎても接続先情報が送付されない場合、通信エラーが考えられていますので、スタッフメール（iries@ml.ibaraki.ac.jp）もしくは 029-228-8252 [茨城大学学務部学務企画課学務企画・教務情報グループ] までご連絡ください。

6. セッションの進行

- ・ オンデマンド教材は、2 月 19 日（金）のオンライン演習①までに受講してください。
- ・ オンライン演習のタイムテーブルや班分けは、毎回、冒頭に提示します。なお、各回の資料につきましては、接続先情報の配付までにご案内します。

7. 参加のご案内

- ・ 申し込まれた方以外が、通信機器のお近くで意見交換等をご覧いただくことは妨げませんが、ご発言などは申し込まれた方が行ってください。
- ・ 録画、録音はしないでください。
- ・ なお、名刺交換ができない代わりに、参加者全員のお名前、ご所属、電話番号、メールアドレスが入った名簿を配布いたします。
- ・ 1 大学から複数名参加することは妨げませんが、同じ大学の方と同じ班になることがあります。

すので、あらかじめご了承ください。

- ・ なお、急用が発生した場合などで当日出席できない場合には、メールでご連絡ください（件名：[E2] ○○大学・欠席について）。また、代理の方に参加いただくことも可能です。

8. 参加に関するアクセス環境

ネットワーク	「有線」での接続が望ましい。「無線」(Wi-Fi、携帯電話通信等)でも接続可能ですが、ご自身の環境によっては通信断が発生する場合があります。
端末	パソコン、スマホ、タブレット等で参加可能です。グループ討議を行うので、大画面表示が可能なものが望ましい。
Web カメラ	原則、カメラオンで意見交換・情報交換を行っていただきます。内蔵型、外付け型のいずれでも可ですが、やむを得ない場合には無くても参加可能です。通信状況によっては、カメラオフをお願いする場合があります。
マイク スピーカー	グループ討議で発言いただくため、声を出すことに問題のない環境を確保してください。パソコン等の端末にマイクが備わっている（内蔵型）あるいは外付け型（ヘッドセット）のいずれでも可。（マイクがない場合は当日までにご準備ください。）
ソフトウェア	Web 会議システムとして Zoom もしくは MS-Teams を使用します。端末に合わせて、アプリ又はクライアントソフトウェアの事前インストールをお願いします。

※ なお、当日「接続できない」旨のお問い合わせをいただいても対応できない可能性が高いと思われれます。送信側の不具合が発生している場合、電子メール等でお知らせします。そのような連絡が届いていないにも関わらず接続できない場合には、1) Zoom や Teams アプリの再起動、2) PC の再起動、3) 通信機器（ルータ等）の再起動を試していただければ、と思います。遠隔会議等の参加に慣れていない方は、別紙資料をご覧ください。

9. お申し込み方法とお願い

申し込みは、大学評価コンソーシアムの web サイトからお申し込みください。

参加受付期間：2月8日（月）13：00～2月10日（水）12：00

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=member>

10. スタッフ

浅野茂（山形大）、大野賢一（鳥取大）、岡部康成（帯広畜産大）、小湊卓夫（九州大）、畠田敏行（茨城大）、関隆宏（新潟大）、土橋慶章（神戸大）、山本幸一（明治大）ほか

11. お問い合わせ

スタッフ用メーリングリストにご連絡ください。件名に [E1] とセッションコードを付けて送信してください。

iries@ml.ibaraki.ac.jp

担当者 畠田 敏行（茨城大学 全学教育機構 総合教育企画部門 [学務部学務企画課常駐]）

別紙：

遠隔会議における Tips（可能であればやっておいた方がよいこと）

○ 下準備（不慮の再起動を防ごう）

- Windows アップデートはないか確認。

スタート → 設定（歯車っぽいアイコン）→ 更新とセキュリティが「最新の状態です」となっているか。

- 念のため余裕があれば「更新プログラムのチェック」を行う。
- パワーポイントなどを使うなら、オフィスのアップデートも確認。

ファイル → アカウントで更新の有無をチェックできる。

○ 下準備（あれ動かないぞ、を防ぐ）

- 電源はバッテリーではなく、コンセントから。
- たまにしか使わない PC なら、スリープ設定などを確認。少し放っておくと、スリープとか休止になるのはまずい。カバーを閉じたら、どうなります？
- 外付けのマイクなどを使うなら、PC でミュートにするのか、マイクでミュートにするのか挙動を確認。

○ 準備（安定した通信、送受信）

- インターネット回線は、有線を利用。
- 各オンライン会議については、ブラウザでも実施可能だが、原則的にはアプリをインストールする。特に、たまにしか使わない PC を使うなら、アプリのアップデートの有無を確認。
 - いつも「問題なく遠隔会議や遠隔授業に使っている」マシンを使うか、授業・会議用に、無関係なアプリをほとんど入れないパソコンも用意してもよいかも。（ウイルス対策ソフトも軽めにする??）

※ 通信がダメ → アプリ再起動、PC 再起動、ルータなどの機器をチェック

○ 画面共有（共有はどの画面？）

- 画面共有で、映ってはいけないものがデスクトップにありますか？
- PDF ファイルは、ブラウザで開かず、アクロバット等を使う。そうしないと、全画面表示ができない。
- （パワーポイント）2画面でやるなら「スライドショー」→「スライドショーの設定」で投影先を確認。その投影先画面を共有する。
- （パワーポイント）目の前の画面を共有するなら、プライマリモニタを選ぶ感じ。（試してみることを推奨：プレゼンテーションツールの位置も確認） ※1画面でやっているなら、混乱は少ない。

○ 20分くらい前

- パソコンの再起動をする。

「再起動してアップデート」になっていたら再起動をやめる。30分コースのアップデートであれば、簡単には終わらない。

- 余裕があれば、シフトキーを押しながら、「再起動」を選び「PCの電源を切る」を選んで完全シャットダウン。30秒ほど待ってから電源を入れる。

※ 気持ちも落ち着く？

○ 10分前に、動作確認（最終チェック）

- 事前にやっておくが、ここでも念のため、使用するファイルの格納位置を確認したり、開いてみて最終チェックをしておく。
- なるべく使うわないアプリは落としておく。
- 不測の事態に備えて、「接続先情報」はデスクトップなどに分かりやすいところにメモを作っておく。

※ いつもと違うことをやる、違うPCを使うなら、試しておいた方が安心。